

第32回 岡山Vascular Biology研究会

日時：平成25年3月6日（水）18：00～

場所：基礎医学棟2階 大学院第一講義室

【一般演題】（18:00～18:40）

座長：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 分子医化学分野
教授 二宮 善文 先生

1. 『低酸素特異的血管内皮細胞発現ベクターの作製』
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 分子医化学 浅野 恵一 先生
2. 『ラットくも膜下出血急性期におけるspreading depressionの
新しい観察方法』
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経外科学 清水 智久 先生
3. 『Hedghog interacting proteinはヒト心臓前駆細胞の加齢に
よる血管新生能を調節する』
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
CKD(慢性腎臓病)・CVD地域連携・心腎血管病態解析学
助教 吉田 賢司 先生

【特別講演】（18:40～19:40）

座長：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
腎・免疫・内分泌代謝内科学 教授 榎野 博史 先生

『老化シグナルネットワークによる循環代謝制御』

新潟大学大学院医歯学総合研究科 循環器学分野 教授 南野 徹 先生

【抄録】

加齢が動脈硬化の独立したリスクファクターであることは、疫学的研究から証明されている。しかし、どのようなメカニズムによって心血管系が老化し、これらの変化を引き起こしているのかは、未解明な点が多い。そこで私は、老化研究を「細胞レベルの老化が個体老化の一部の形質、特に病的な形質を担う」という仮説に基づいて進めることにした。これらの老化シグナルが、重要な役割を担っており、心不全や糖尿病の病態生理に深く関与していることを示唆するデータを得ているので紹介する。

この研究会は、博士課程授業科目の「研究方法論（基礎・応用）の授業に出席したとみなされる講演会」としてカウントすることが可能です。出席記録簿を持参して、開催担当教授の印を受けて下さい。 職員・大学院生・学生、興味のある方はどなたでもご参加下さい。

研究会に関するお問い合わせは岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 前島（内線7235）までお願い致します。

*なお、当日は軽食をご用意しております

共催 岡山Vascular Biology研究会 アステラス製薬株式会社

基礎医学棟 案内図

